

5.1 建築デザイン分野

幅広い建築計画理論と美的素養を基に、建築の企画・計画の流れを把握し、建築・都市という実体にまとめ上げ、デザインする能力を有する建築家・建築設計技術者を志向。

	1年				2年				3年				4年				必修等						
	A	B	C	D	A	B	C	D	A	B	C	D	A	B	C	D							
外国語科目	英語1	英語2	英語3	英語4	イタリヤ語・イタリヤ文化	中国語・中国文化											必修 8単位						
基礎科目	数学1	数学2			物理1	物理2											必修 8単位						
専門科目 特別科目					コンピュータリテラシー	スプリングセミナー	デザイン文化論	文化と文明	基礎表現1	基礎表現2	技術者倫理	Design Basics in English	文明と資源										
専門科目 導入科目					図形の技術	図形のしくみ	デザイン理論(建築)	建築のしくみ	デザインスタジオ1(建築)	デザインスタジオ2(建築)							必修 8単位						
専門科目 基礎科目									建築材料	建築の空間と形態	構法スタジオ1	構法スタジオ2	デザインスタジオ3	デザインスタジオ4	デザインスタジオ5	デザインスタジオ6	デザインスタジオ7	卒業制作1	卒業制作2	卒業研究1(建築)	卒業研究2(建築)	必修 8単位 選択科目 28単位 以上	
専門科目 展開科目									建築計画1	建築計画2	都市建築史	日本建築史	都市建築史スタジオ	都市建築史	都市建築史	都市建築史	都市建築史	都市建築史	都市建築史	都市建築史	都市建築史	都市建築史	必修 20単位
単位数合計	43				41				29				11				124						

: 学必修科目
 : 資格認定推奨科目
 : 建築デザイン分野推奨科目

* 各年次履修科目登録上限49単位以内。必修52単位以内に、専門科目展開科目の選択28単位以上、卒業所要単位124単位以上。
 また、3年から4年への進級には、3年までのすべての必修科目44単位かつ合計90単位以上の取得済みが条件。
 この表は系の履修推奨科目と科目間の関係を示すものであって、卒業や資格の条件を満たすための科目は表記していない。これ以外の科目は各自よく考えて履修登録すること。

5.3 環境分野

環境工学・建築設備の基礎知識をもとに、安全で健康、快適、利便性の高い建築・都市のサステナブルなデザインを行うことができる環境デザイナー／エンジニアを目指す。

	1年				2年				3年				4年				必修等		
	A	B	C	D	A	B	C	D	A	B	C	D	A	B	C	D			
外国語科目	英語1	英語2	英語3	英語4	イタリア語・イタリア文化	中国語・中国文化											必修 8単位		
基礎科目	数学1	数学2	物理1	文化と文明	数学1	数学2	物理2	環境とエネルギー	技術者倫理	文明と資源	地理空間分析基礎							必修 8単位	
専門科目 導入科目	デザインスタジオ1(建築)	デザインスタジオ2(建築)	建築のしくみ					建築生理心理1	建築生理心理2	建築気候							必修 8単位		
専門科目 基礎科目					環境工学	設備入門	西洋建築史	建築計画1	建築計画2	デザインスタジオ3	構法スタジオ1	建築材料	骨組の力学	音・振動環境	設備デザイン基礎	デジタルスタジオ	卒業研究1(建築)	卒業研究2(建築)	必修 20単位
							日本建築史	建築計画2	デザインスタジオ4	構法スタジオ2	建築材料	骨組の力学	環境デザインスタジオ	光・視環境	デジタルスタジオ	卒業研究1(建築)	卒業研究2(建築)	必修 8単位	
											材料の力学	骨組の力学	ビルディングワークショップ	木造建築の構法	卒業制作1	卒業制作2	選択 28単位 以上		
											部材の力学	部材の力学	施工管理	建築法規(建築)	卒業制作1	卒業制作2	必修 8単位		
																	必修 8単位		
単位数合計	41				44				28				11				124		

 : 学必修科目
 : 資格認定必須科目
 : 環境分野推奨科目

* 各年次履修科目登録上限49単位以内。必修52単位のほかに、専門科目展開科目の選択28単位以上。卒業所要単位124単位以上。
 また、3年から4年への進級には、3年までの必修科目44単位かつ合計90単位以上の取得済みが条件。
 この表は系の履修推奨科目と科目間の関係を示すものであって、卒業や資格の条件を満たすための科目は表記していない。これ以外の科目は各自よく考えて履修登録すること。

5.4 構造分野

巨大な重量に常時耐え、地震や台風などの過酷な非常時にも安全堅牢な建物を科学と技術と徹智により合理的かつ美しく設計することのできる建築構造技術者・デザイナーを目指す。

	1年			2年			3年			4年				必修等		
	A	B	C	D	A	B	C	D	A	B	C	D				
外国語科目	英語1	英語2	英語3	英語4										必修 8単位		
	イタリア語・イタリア文化				中国語・中国文化											
基礎科目	数学1				数学演習1									必修 8単位		
	数学2				数学演習2											
	物理1				物理2											
	法学(日本国憲法)				文化と文明				技術者倫理				文明と資源			
	コンピューターデランナー				環境とエネルギー											
専門科目 導入科目	デザインスタジオ1(建築)				デザインスタジオ2(建築)									必修 8単位		
	デザインスタジオ3				デザインスタジオ4											
専門科目 基礎科目	建築計画1				建築計画2									必修 20単位		
	西洋建築史				日本建築史											
	部材の力学				骨組の力学											
	材料の力学				建築の耐力											
	建築材料				木造建築の構造											
	構法スタジオ				鋼のデザイン											
	設備入門				構造計算プログラム											
	建築生心理学1				建築物の地震力学											
	建築気候				建築物の耐震化											
	建築環境				建築物の耐久											
専門科目 展開科目	デザインスタジオ5				空間の構造デザイン									必修 8単位 選択 28単位 以上		
	ビルディングワークショップ				木造建築の構造											
	鉄筋コンクリートのデザイン				鋼のデザイン											
	材料のデザイン				建築物の振動と耐震化											
	建築の地震力学				建築物の耐久											
	施工管理				建築物の耐久											
	建築環境				建築物の耐久											
	建築環境				建築物の耐久											
	建築環境				建築物の耐久											
	建築環境				建築物の耐久											
単位数合計	41												36	30	11	118

: 学科必修科目
 : 資格認定必須科目
 : 建築構造推奨科目

* 各年次履修科目登録上限49単位以内。必修52単位のほかに、専門科目展開科目の選択28単位以上。卒業所要単位124単位以上。
 また、3年から4年への進級には、3年までの必修科目44単位かつ合計90単位以上の取得済みが必要。
 この裏は系の履修推奨科目と科目間の関係を示すものであって、卒業や資格の条件を満たすためのすべての科目は表記していない。これ以外の科目は各自よく考えて履修登録すること。

5.5 建築構法・施工分野

建築物の構成方法や生産のしくみについて総合的な知識を有し、建築材料や施工方法の創意工夫を通して現代の社会的責任を果たすことのできる建築技術者を志向。

	1年				2年				3年				4年				必修等					
	A	B	C	D	A	B	C	D	A	B	C	D	A	B	C	D						
外国語科目	英語1	英語2	英語3	英語4																	必修 8単位	
基礎科目	数学1 数学2 物理1	物理2	イタリア語・イタリア文化 スプリングセミナー コンピューターリテラシー 基礎表現1	文化と文明 デザイン文化論					技術者倫理								知的財産権					必修 8単位
専門科目 導入科目	デザインスタジオ1(建築)	デザインスタジオ2(建築)	デザインスタジオ3	デザインのしくみ					デザインスタジオ4 建築計画1 西洋建築史 環境工学 建築生理心理1 設備入門 構法スタジオ1 建築材料 部材の力学 材料の力学	建築計画2 日本建築史 都市建築史 環境デザイン 建築設備 構法スタジオ2 建築の力学 部材の力学											必修 8単位	
専門科目 基礎科目									建築法規(建築)												必修 20単位	
専門科目 基礎科目																					必修 8単位	
専門科目 展開科目																					必修 8単位	
単位数合計	37				38				25				13				113					

 ; 学科必修科目
 ; 資格認定推奨科目
 ; 構法・施工分野推奨科目

* 各年次履修科目登録上限49単位以内。必修52単位のほかに、専門科目展開科目の選択28単位以上、卒業所要単位124単位以上。
 また、3年から4年への進級には、3年までのすべての必修科目44単位かつ合計90単位以上の取得済みが条件。
 この表は系の履修推奨科目と科目間の関係を示すものであって、卒業や資格の条件を満たすための科目は表記していない。これ以外の科目は各自よく考えて履修登録すること。

カリキュラムマップ
各科目が属するディプロマポリシーに○を付記しています。

区分	学年	科目名	ディプロマポリシー	学位授与の方針についての目的や目標	DP5.企画やデザイン提案、研究や報告内容について、論理的に記述し明解に口頭説明する能力、及び他者と建設的に討議討論する能力、並びにそれをいづいかなる場においても発揮することのできる語彙を有する		
外国語科目	1	英語1	DP1.大学で学び得た事柄を自き社会人として人々の厚生と福利のために役立つことを倫理的な使命と考える	DP2.建築家、建築技術者として社会から付託されている職能が安全かつ健康にして美しい建築・都市環境の創造とその保全にあることを理解し、その職業的責任を果たす覚悟がある	DP3.修得した建築に関する基礎的な知識と技術を有効に活用して、様々な分野の協業関係者と相互理解を深め、協力的に取り組む	DP4.建築に関わる情報技術の習熟を	
	1	英語2					
	1	英語3					
	1	英語4					
	1~4	英語1 (補講)					
	1~4	英語2 (補講)					
	1~4	英語3 (補講)					
	1~4	英語4 (補講)					
	3~	英語表現技術					
	1~	イタリヤ語・イタリヤ文化					
	1~	中国語・中国文化					
	1・2・3	スプリングセミナー					
	総合系	2・3	技術者倫理				
1~		基礎表現1					
1~		基礎表現2					
1~		コンピュータデッサン					
1~		スポーツ総合演習					
1~		認知科学					
1~		デザイン文化論					
1~		環境とエネルギー					
2~		数理統計学					
2~		デザイン思想史概論					
3~		文明と資源					
1~		文化と文明					
基盤科目		1~	哲学				
	1~	現代企業論					
	1~	ITリテラシー					
	1~	文化人類学					
	1~	知的財産権					
	1~	マーケティング					
	1~	法字概論					
	1・2・3	数学1					
	1・2・3	物理1					
	1~	数学2					
	1~	物理2					
	1~	数理演習1					
	1~	数理演習2					
理工系	1~	バイオ・ケミカルエンジニアリング					
	3~	地理空間分析基礎					
	1~	日本語1					
	1~	日本語2					
	1~	日本語3					
	1~	日本語4					
	1~	日本文化論					
	1~	日本の工業技術					
	1~	一般数学					
	留學生	1~					
		1~					
		1~					
		1~					
1~							
1~							
1~							
1~							
1~							
1~							
1~							
1~							

区分	学年	科目名	DP1. 大学で学び得た事柄を良き社会人として人々の厚生と福利のために役立てることを倫理的な使命と考える	DP2. 建築家、建築技術者として社会から付託されている職能が安全かつ健康に美しい建築・都市環境の創造とその保全にあることを理解し、その職業的責任を果たす覚悟がある	DP3. 修得した建築に関する基礎的な知識と技術を有効に活用して、様々な分野の協業関係者と相互理解を深め、協働的に取り組みながら、最良の成果を目指すことを第一義とする	DP4. 建築に関わる情報技術の習熟を適して、複雑で多岐にわたるデータを適格に把握し正確に分析処理することができ、結果を解りやすく有用な表現形式に再構築し提供できる	DP5. 企画やデザイン提案、研究や報告内容について、論理的に記述し明確に口頭説明する能力、及び他者と建設的に討議討論する能力、並びにそれをいづいかなる場においても発揮することのできる語彙を有する
専門科目	1・2・3	建築のしほみ	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	1・2・3	デザインスタジオ1 (建築)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
導入科目	1・2・3	デザインスタジオ2 (建築)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	1～	デザイン理論 (建築)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
基礎科目	1～	図形の技術	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	2・3	材料の力学	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	2・3	部材の力学	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	2・3	骨組の力学	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	2・3	建築生理心理1	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	2・3	建築気候	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	2・3	デザインスタジオ3	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	2・3	デザインスタジオ4	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	2・3	構法スタジオ1	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	2・3	構法スタジオ2	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	2～	建築計画1	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	2～	建築計画2	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	2～	建築生理心理2	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	2～	西洋建築史	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	2～	環境工学	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	2～	設備入門	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	2～	建築材料	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	2～	日本建築史	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	2～	建築の空間と形態	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	2～	サステイナブルデザイン	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
2～	都市建築史スタジオ	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
2～	地図とGIS	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
2～	都市・地域政策	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
2～	デジタルデザイン	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
2～	デジタルライティング	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
2～	福祉工学	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	

区分	学年	科目名	学位授与の方針についての目的や目標						
			DP1. 大学で学び得た事柄を良き社会人として人々の厚生と福利のために役立てることを倫理的な使命と考える	DP2. 建築家、建築技術者として社会から付託されている職能が安全かつ健康に美しい建築・都市環境の創造とその保全にあることを理解し、その職業的責任を果たす覚悟がある	DP3. 修得した建築に関する基礎的な知識と技術を有効に活用して、様々な分野の協業関係者と相互理解を深め、協働的に取り組むが、最良の成果を目指すことを第一義とする	DP4. 建築に関わる情報技術の習熟を通じて、複雑で多岐にわたるデータを適格に把握し正確に分析処理することで、結果を解りやすく有用な表現形式に再構築し提供できる	DP5. 企画やデザイン提案、研究や報告内容について、論理的に記述し明解に口頭説明する能力、及び他者と建設的に討議討論する能力、並びにそれをいづいかなる場においても発揮することのできる語彙を有する		
専門科目	3～	建築の地盤力学	○						
	3～	建築デザイン論 1	○						
	3～	空間の構造デザイン	○						
	3～	材料のデザイン	○						
	3～	鉄筋コンクリートのデザイン	○						
	3～	光・視環境	○						
	3～	設備デザイン基礎	○						
	3～	施工管理	○						
	3～	建築デザイン論 2	○						
	3～	建築フォーラム	○						
	3～	都市建築史	○						
	3～	建築法規(建築)	○						
	3～	鋼のデザイン	○						
	3～	建物の耐力	○						
	3～	木造建築の構造	○						
	3～	音・振動環境	○						
	3～	建物の振動と耐震化	○						
	3～	デザインスタジオ 5	○						○
	3～	デザインスタジオ 6	○						○
	3～	構造計算プログラム(建築)	○						○
	3～	ワールドワーク (建築)	○						○
	3～	デジタルスタジオ	○						○
	3～	環境デザインスタジオ	○						○
	3～	ビルデザインワークショップ	○						○
	3～	日本建築史実習	○						○
	3～	クワンネシメント	○						○
	3～	公共空間デザイン及演習	○						○
3～	品質マネジメント	○						○	
3～	インドスケープデザイン	○						○	
3～	都市デザイン	○						○	
4	デザインスタジオ 7	○						○	
4	エンジニアリングスタジオ	○						○	
4	卒業研究 1 (建築)	○						○	
4	卒業研究 2 (建築)	○						○	
4	卒業制作 1	○						○	
4	卒業制作 2	○						○	
特別科目	2～	Design Basics in English							○